

# 広野台連合自治会連絡協議会だより

平成30年度総会の報告

発行 平成 31 年4月  
編集責任者 自連協専任理事

平成30年度広野台連合自治会連絡協議会総会が、去る3月24日(日)広野台集会所において、新・旧の理事(広野台第二自治会・第三自治会・リビオシティー自治会・広野台地区社協・民生児童委員・健康ざま普及員・地域防災推進員・交通指導員・自主防災会連絡協議会・相模野小避難所運営委員会・夏祭り実行委員会等、地域で活動する各団体役員)23名に集合して頂き開催しました。



清原会長のあいさつに続き、地区社協の坂本会長を議長に選任し、審議に入りました。

会長より、前年度の事業活動については防災・高齢者支援・父兄と児童の支援について、期初の目的の80%程度の実績があったと報告があった。

会計報告は川松会計よりあり、監査報告と共に承認を受けた。

さらに次年度の体制については、全会一致で承認され、新会長には第二自治会より八木保氏が選出されました。

八木新会長は各自治会の自主性を尊重しながら自治会や各団体との「絆づくり」を次年度のスローガンとすると抱負を述べました。

次年度の事業目標と予算についても全会一致で承認され、終了しました。



第二部では場所を移し、中華料理「福富」で新旧理事の和やかな交流を行い、地域活動についての悩みや抱負など、忌憚のない話し合いを行いました。